

学校支援ボランティア ハンドブック

地域で育てよう、大切な子どもたち！



奥州市学校支援地域本部実行委員会

1

学校支援ボランティアとは？

子どもたちの教育のために役立ちたい、という思いを持って、学校の教育活動や学校環境整備などを支援するボランティアです。

- できる人が、できるときに、できることを支援していきます。
- 子どもの健やかな成長のために、先生と一緒に支え合いながら学校をよりよくしていきます。
- 自分の特技や学んだことを活かすことができます。
- 学校や子どもたちのことがわかり、子どもたちとのつながりができます。また、学校、地域、子どもたちとのつながりが深まり、より良い地域づくりが期待できます。

どんな活動があるの？

校外学習（町たんけん、スキー教室などの見守り）

図書室環境整備（ブックコートや本の整理など）

習字の補助（準備や片付けの手伝い、授業中の見守り）

新1年生の給食補助（給食の配膳・片付けの補助）

読み聞かせ（絵本の読み聞かせ）

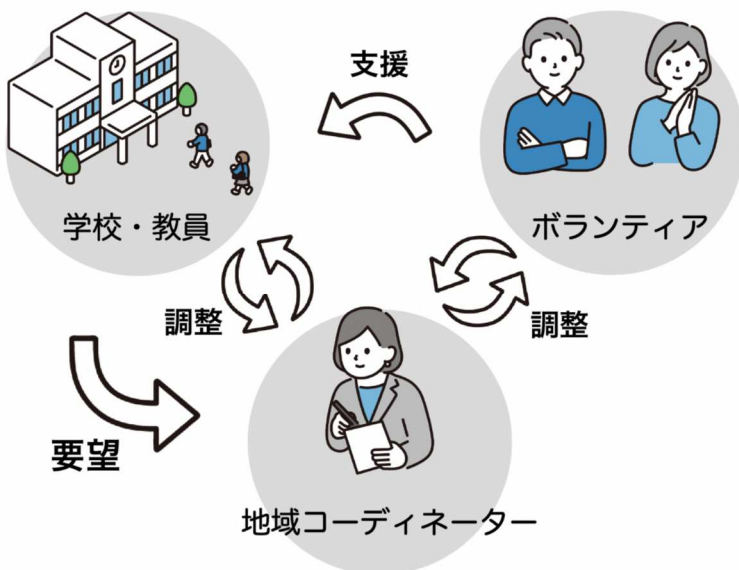
稲作体験補助（田植え～稲刈りの補助）

技術・家庭科の補助（工具の使い方、ミシン・裁縫のサポート）

2

活動の流れ

ボランティア活動は学校と地域が連携して進めています。
地域コーディネーターと呼ばれるボランティア活動の調整
役が、学校とボランティアをつないでいます。



奥州市内の全ての小・中学校が活動の対象です。
中学校区ごとに本部を作って活動をおこなっています。

学校ごとに特色のある活動をしています。
詳しい活動内容は各学校と地域コーディネーターで決めています。

3

活動前に知っておきたいこと

気持ちよく活動するために、ちょっとした心の準備をしておきましょう。

●学校にはねらいや計画があります

学校には、「こんな子どもに育てほしい」という願いを込めた教育目標があります。これは、地域や子どもの実態を踏まえ学校ごとに決めています。

授業にはねらいがあり、子どもが考える時間を大切にしながら、おおむね導入・展開・まとめの3段階で計画的に行われています。

●学校は子どもの安全を守っています

学校には「子どもの安全確保」という使命があり、先生方は常日頃から気を配っています。そのため、学校関係者以外の突然の来校者、訪問者については、必ず目で確認し、安全を確かめるようにしています。

●学校は子どもの人権を守っています

学校では、児童生徒やその家族についての情報を口外することはありません。それは、これから成長する子どもの将来を考えてのことです。学校支援ボランティアが、学校で知り得たことを口外してはいけないのもこのためです。軽はずみな言動は子どもに思いがけない影響を与えてしまうことがあります。



●打ち合わせは事前に

先生方と打ち合わせをするときは、事前に日時を決めておくことをおすすめします。休み時間や放課後でも会議や研修などがあったり、授業以外の学校のための仕事をしたりしているため、すぐに時間が取れない場合もあります。

●さまざまな子どもたちがいます

子どもによって個人差はありますが、それぞれの学年で子どもたちの様子は違います。学級に配慮が必要な子どもが在籍していたり、特別支援学級の児童生徒と一緒に受ける授業などがある場合もあります。子どもの様子を見ながら、活動の方法や気を付けることについてコーディネーターや先生とよく話し合っておきましょう。

●活動がキャンセルになることもあります

学校の授業や活動は、必ずしも計画どおりに進むとは限りません。子どもの状態や当日の天候、突発的な事情などによって、授業の進み方が前後することがあります。そのため、ボランティアとして活動する日が急にキャンセルになることがあります。

●活動を希望しても声がかからないこともあります

学校からの要望によってボランティア活動を調整するため、自分の希望どおりの活動がない場合もあります。やったことのない活動でも、挑戦してみることで活動の幅が広がるかもしれません。（もちろん無理のない範囲で）



4

学校支援ボランティアの心がけ

学校でボランティア活動をするときには、以下の5つがポイントです。

- 明るいあいさつを心がけましょう
- 自身をもって大きな声で話しましょう
- 子どもの良いところを見つけて積極的にほめましょう
- 子どもが考える時間をとりましょう
- 気づいたことはコーディネーターや先生方に相談しましょう



守ってください！

- ✕ 学校や先生に対する批判・批評は子どもの前では言わないでください。
- ✕ どんな場合でも体罰は禁止です。
- ✕ 個人情報や活動で知りえた子どもの秘密は、家族や仲の良い友人であっても絶対に話さないでください。
- ✕ 思想的に中立の立場でいましょう。
- ✕ 営利目的の活動はしないでください。

学校支援ボランティア Q & A

ボランティア活動をしたいのですが、自分にできることはあるのでしょうか？

学校支援ボランティアにはさまざまな活動があります。読み聞かせや登下校時・校外学習の見守りなどが比較的始めやすい活動です。また、習字や家庭科、技術などの実習のある授業の補助や、小学1年生の給食準備補助など、子どもたちと関わる活動もあります。詳しくは「①学校支援ボランティアとは？」をご覧ください。

仕事があるので毎週・毎月決められた時間に行くのは難しいのですが

ご自身の都合のつく日や時間があるときに参加できます。1回だけ参加することも可能です。

毎週決まった時間に行われる活動であっても、参加できる方が参加できるタイミングで活動しています。

費用負担や専門的な活動に対する謝礼金などがありますか？

ボランティアが学校支援に関する費用を負担することはありません。ボランティアの方が所有する器具・機材・車両などの使用協力を求められた場合は、可能な範囲でご協力をお願いします。また、ボランティア活動は原則無償となっているため、活動内容に関わらず謝礼金はありません。

活動中に適用される保険はありますか？

あります。ボランティア活動中や、活動のための移動時にけがをした場合、保険給付の対象となります。たとえば、児童の登下校の見守り中にけがをしたとき、活動中にカッターで手を切ったとき、帰宅中に事故にあったときなどが当てはまります。また、草刈り中に飛び石で他者の車を破損させた際の補償などにも保険が適用されます。

奥州市学校支援地域本部実行委員会

奥州市協働まちづくり部生涯学習スポーツ課生涯学習係

〒023-1192 岩手県奥州市江刺大通り1番8号

TEL: 0197-34-2497 Email: shousupo@city.oshu.iwate.jp